



平成28年4月2日(土)、4月3日(日)に第43回相模原市民桜まつりが開催され、公社は市役所前にブースを構え、施設や事業などのPR活動を行いました。

今回は、開催に合わせるかのように数日前から暖くなり、市役所通りの桜は満開となりました。

出店者の活気とパレードなどの参加者の熱気を満開の桜が後押しし、まつりを盛り上げたようで、2日間で延べ43万人の来場があったと発表されました。

公社は、テント内に施設PRのポスターを掲載し、来場者に講習会等の告知入りティッシュやチラシを配布しました。

テントの中では大凧センターのPRを兼ねて「凧作り教室」と、みどりの普及啓発のための「桜のクイズ」を実施するとともに、公社が構成団体となっている相模原市さくらさくプロジェクト推進協議会のPRを兼ねた「さくらマップ」や「観光プロムナード」(さくらの名所を巡るお散歩マップ)の配布も行い、多くの皆さまに事業PRをすることができました。